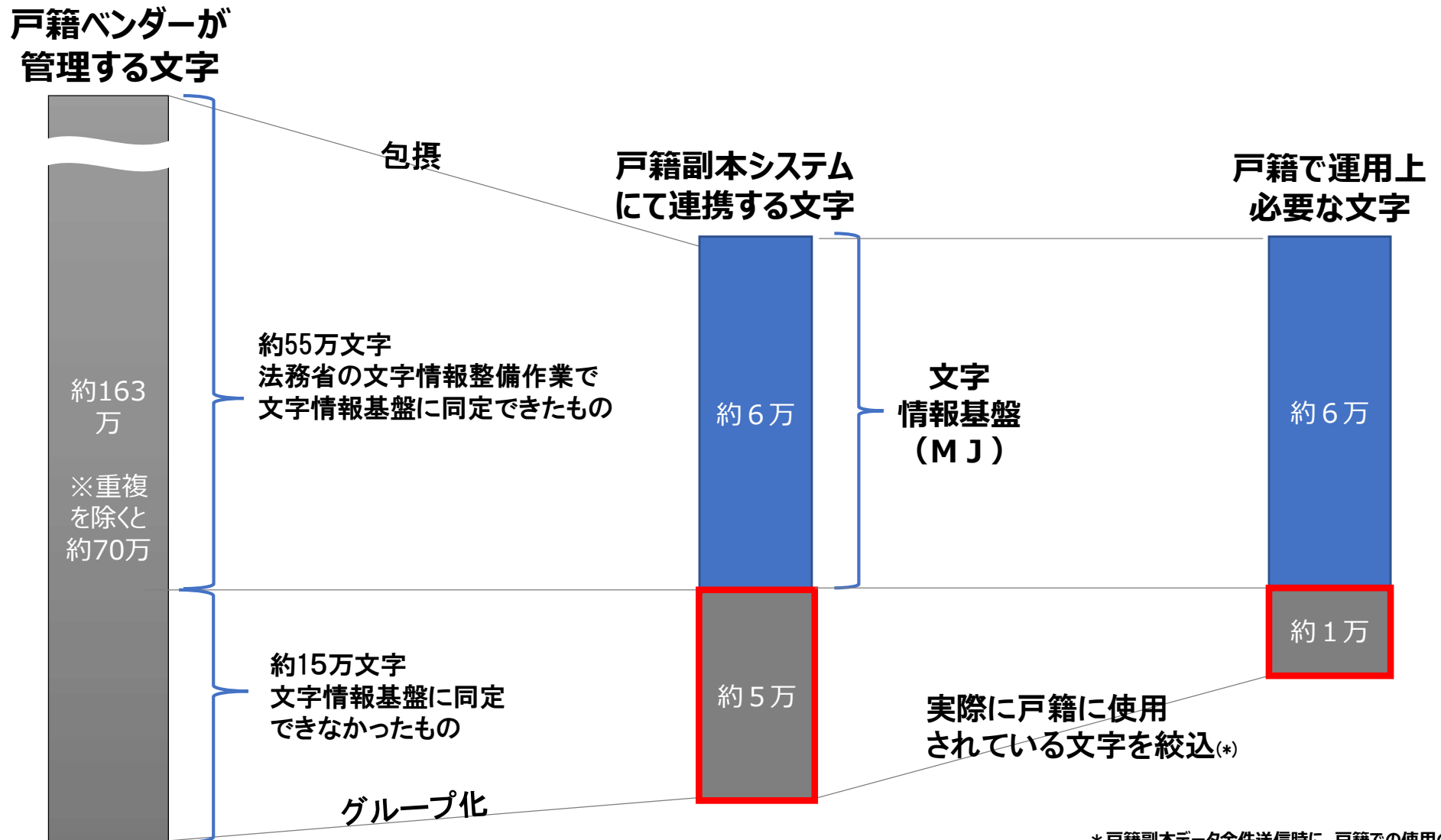


戸籍システム(法務省)における文字情報整備作業

- ① 戸籍副本システムの構築に伴い、法務省が全国の戸籍で使用されている文字を電子的に収集
⇒ 整理の結果、MJに約5万文字を追加した約11万文字で戸籍副本システムにて情報連携
- ② 追加した約5万文字を調査したところ、全国の戸籍で使用されている文字は約1万文字



* 戸籍副本データ全件送信時に、戸籍での使用の有無を確認

文字要件の実現に向けた課題

① MJ+の周知

1. MJ+に係る国民、職員への周知の在り方

② MJ+の作成・文字管理の検討

1. IPAmj明朝フォントとMJ+のフォントの2つの場合の課題確認、1つのフォントにできないか検討
2. MJ+への文字追加が発生した場合の管理方法

③ MJ+同定マップ・代替マップの作成

1. 地方自治体におけるMJ+への同定作業の負担軽減
2. MJ+からJIS X 0213:2012への対応に係る国民への周知の在り方

④ 地方自治体における運用管理の検討

1. 各標準準拠システムにおいて必要となる外字の調査
2. 地方自治体における文字追加等の考え方(どのような場合に追加を認めるか?)